

●令和2年度 各会計の当初予算額と増減率

会計名	令和2年度予算額	令和元年度予算額	増減率(%)	
一般会計	144億7,670万円	117億9,200万円	22.8	
特別会計	国民健康保険	36億7,628万8千円	35億8,298万5千円	2.6
	後期高齢者医療	3億6,149万5千円	3億2,918万7千円	9.8
	介護保険	28億1,576万2千円	26億9,004万8千円	4.7
	公共下水道事業	※ 0円	9億2,715万1千円	皆減
病院事業	収益的収支	収入 5億9,008万6千円	5億9,966万6千円	△1.6
	支出	7億3,592万7千円	7億3,169万8千円	0.6
	資本的収支	収入 0円	890万円	皆減
	支出	4,839万3千円	5,547万円	△12.8
水道事業	収益的収支	収入 4億5,067万2千円	4億4,900万円	0.4
	支出	3億9,976万4千円	4億2,446万2千円	△5.8
	資本的収支	収入 2億2,954万4千円	4,780万7千円	380.1
	支出	5億5,040万7千円	2億9,509万5千円	86.5
下水道事業	収益的収支	収入 7億6,387万7千円	0円	皆増
	支出	7億3,039万4千円	0円	皆増
	資本的収支	収入 1億5,185万円	0円	皆増
	支出	3億7,921万4千円	0円	皆増

※公共下水道事業特別会計は、令和2年度から公営企業会計に移行

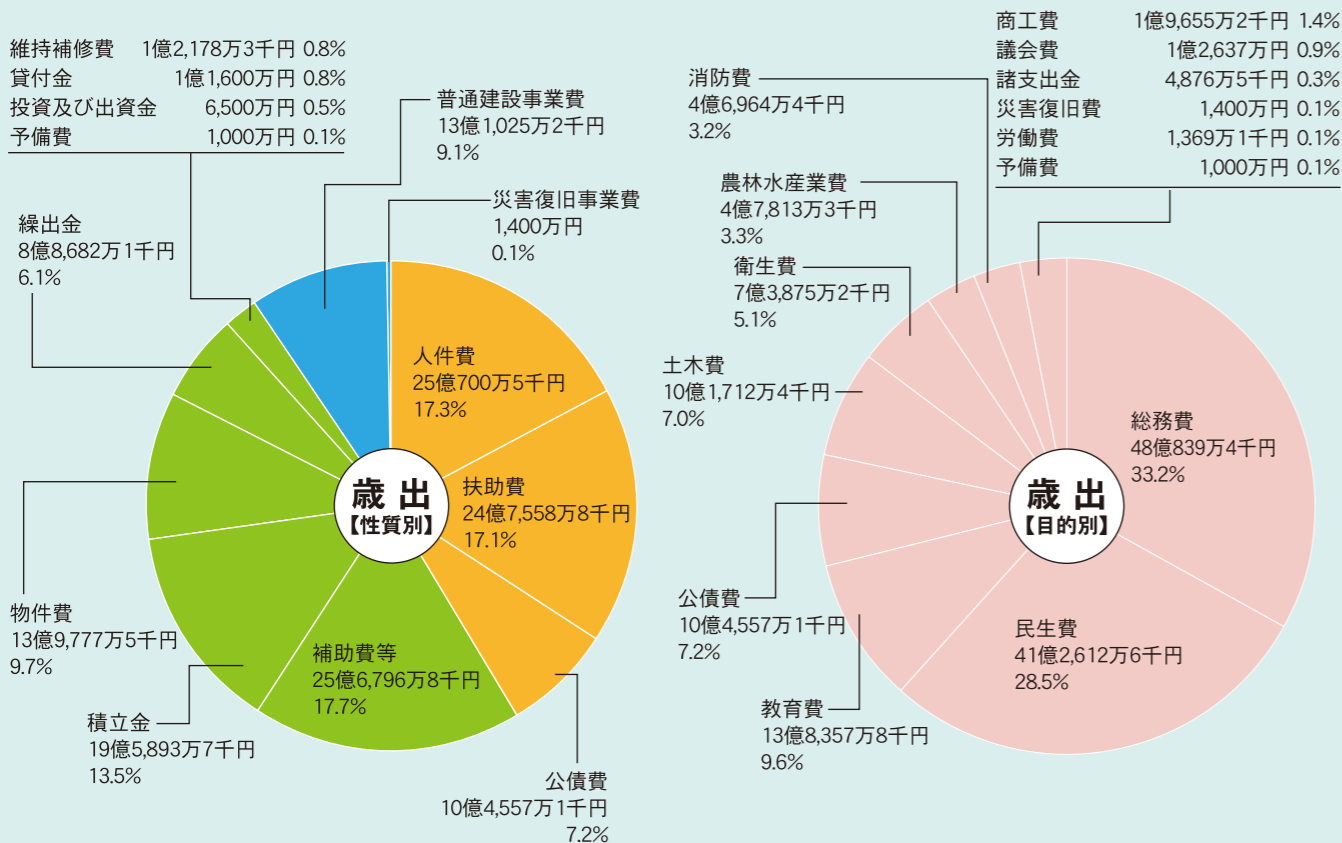
令和2年度の予算編成に当たっては、「前へ。進めよう、新しいまちづくり」として市長が掲げた重点施策の推進と、「持続可能な財政運営」の確立を基本姿勢として、最大の歳入確保に努め、事業の優先度を見極めて限られた財源を効果的・効率的に配分し、第6次総合振興計画の各分野における取り組みを着実に進めるとともに、令和2年度から始まる新たな地方創生総合戦略にかかる施策、

公共施設等総合管理計画に基づく老朽化対策等にスピード感をもって取り組んでいきます。

また、「行財政改革推進計画」を踏まえて行財政改革の取り組みを進め、財政の健全化を推進し、予算を伴わずに既存の施設や人材、ネットワーク等を活用し行政課題の解決や市民サービスの向上を図る「ゼロ予算事業」についてもさらなる拡充を図っていきます。

令和2年度 一般会計当初予算は 144億7,670万円

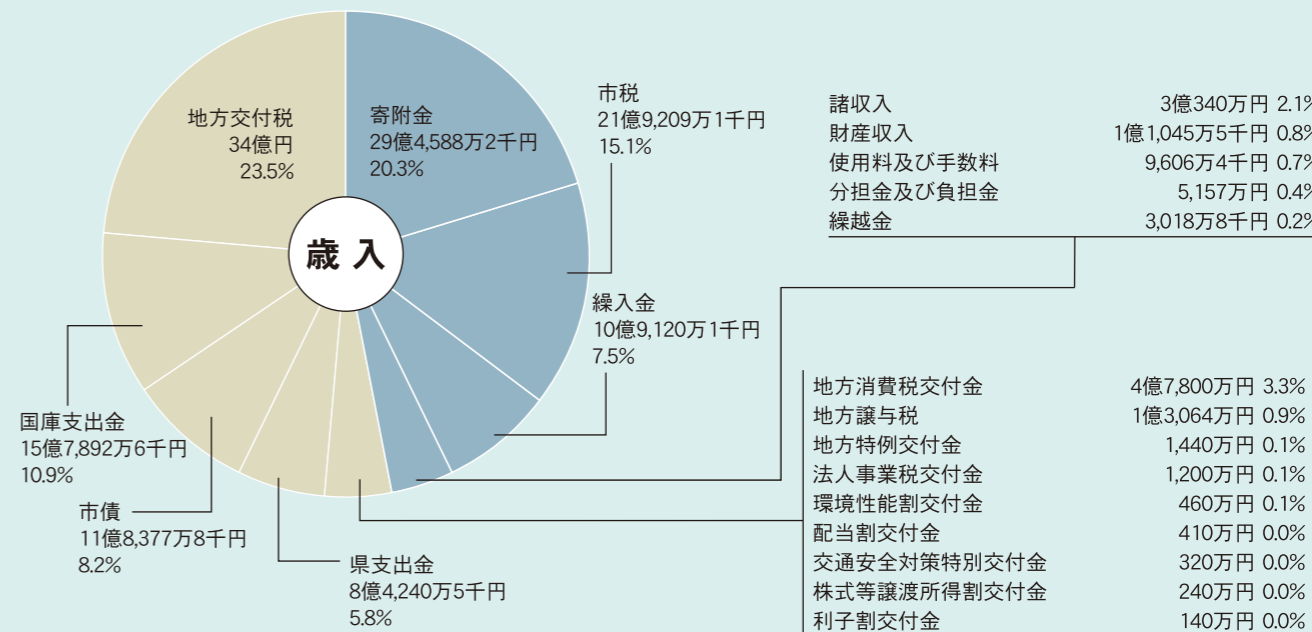
令和2年度一般会計予算額は144億7,670万円となり、前年度に比べ26億8,470万円の増となりました。ここでは、各会計の当初予算額と一般会計当初予算額の歳入・歳出の内訳をお知らせします。



●前年度予算との比較(性質別)

	令和2年当初	令和元年初
義務的経費	41.6%	51.7%
投資的経費	9.2%	12.1%
その他の経費	49.2%	36.2%

令和2年度 一般会計当初予算 歳入・歳出の内訳



■自主財源 68億2,085万1千円 (47.1%)
市税などが市が自分の手で調達できる収入。この財源が多いほど行政活動の自主性と安定性を確保できるといえます。

■依存財源 76億5,584万9千円 (52.9%)
地方交付税や国・県支出金などのように、国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入。

●前年度予算との比較

	令和2年当初	令和元年初
自主財源	47.1%	33.9%
依存財源	52.9%	66.1%